講演内容

研究に対する姿勢

研究者になるわけではない。高等学校と違うのは、研究するところだということ。

・将来の夢なんてわからない。ない、

といった人は、４年たってもわからない。

・将来の夢がある、といった人はかなう。

丸の内でＯＬになりたい。

40歳になっても働ける職場で働きたい。

夢がなければ行動できない。

夢を変えることは構わない。

１．先入観の排除

「思い込み」をなくす。

「頭のいい人、悪い人の話し方」→思い込みをする人

根本から疑う必要がある。

なぜ大学に来たのか？本当にマネジメント学部でいいのか？

勉強はおもしろくないもの。大人はずるいもの。就職はつらいもの。

何で、就職すると大変なの？

自分の時間がなくなる。毎日早起きしないといけない。

「自分はできない」という思い込み。

「頭が悪い」という思い込み。

勉強ができなかった、地道な積み重ねがなかった結果ではあっても、頭が悪いわけではない。

「跡見の学生は全部同じだ」という思い込み。

右隣の人と、左隣の人はそんなに似ているか？

実は、千差万別。就職先も違うし、将来の進路も違う。これから20年後に会ったらいろんな人がいるはず。

２．客観性

自分で思っているだけでは、だめ。

ある主張をするときは、客観的な事実を根拠にする。

これが身についている人は少ない。

「自分がどう思っているか」ではなく、「他人がどう思っているか」が重要。

友達→慰めてくれる友達、怒ってくれる友達。恋人。

1人いれば十分。

３．謙虚さ

未熟である。赤ちゃんを見て危なっかしいと思う。

なぜ未熟か？社会に出ていないから。働かないと一人前とは言えない。バイトとも違う。

パラサイトシングルという言葉　寄生している　ほめられたことではない。

先生が必要。先輩でもいい。目標となる人。（身近に）

若さを武器にしてはいけない。

若さを武器にしている人は、あとでおばさんになる。

「若くていいねえ」とおだてられる場面があるかもしれないが、

いずれは若くなくなる。そのときでも魅力を持つように努力するべき。

最後に

　自分で考えて、自分で行動する人間になってほしい。

Rolling stones gather no moss

一球入魂

人は幸運の時は偉大に見えるかもしれないが、真に向上するのは不運の時である。

（シラー）

天才とは、蝶を追っていつのまにか山頂に登っている少年である。

ジョン・スタインベック

さまざまな偶然を「必然」にかえていくのは、自分しかいない　俵万智

訓練のない個性は野性にすぎない。　高田好胤

肩書きが人間を持ち上げるのではなく、人間が肩書きを輝かせる　マキャベリ

力の差とは力そのものの差であるよりは、

自分自身で持っている力の引き出し方の差なのである。

　轡田隆史　朝日新聞コラムニスト

「学ぶ」ためには「学ぶ」人と、はぐれないことである。　荒川洋治（詩人）

人間は努力をする限り迷うものだ　ゲーテ

あたりまえのことというのが曲者なんだよ